

新たな基本計画を策定します

今回送付しました「区民満足度調査」で得た結果は、令和4年3月策定予定の新たな基本計画にて参考にする予定です。

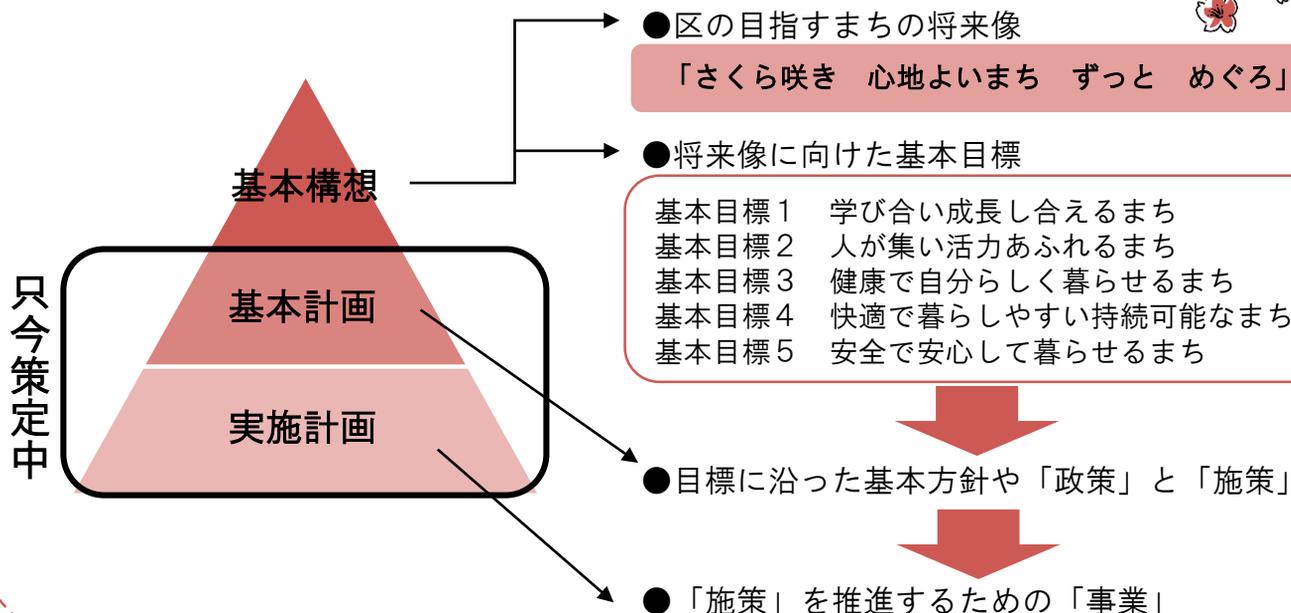
そもそも基本計画とは何なのでしょう。今までの基本計画で何が達成されたのでしょうか。少しだけ見てみましょう！



令和3年3月に「目黒区基本構想」を策定しました。これは2040年を目途に、まちの将来像「**さくら咲き 心地よいまち ずっと めぐる**」の実現を目指し、長期的な目標や政策の方向を示したものです。

構想実現のための政策に関する10か年の総合計画を基本計画、基本計画に定める政策を具体化する5年以下の行財政計画を実施計画と定めています。

この「基本構想」「基本計画」「実施計画」を「長期計画」としています。



実現のために…

まちの将来像を着実に実現していくために、区政の運営方針を次のとおりにしました。

●平和と人権・多様性の尊重

平和を願い、すべての人の人権が尊重され、個性や違いを認め合うことができる地域社会をつくる



●区民と区が共に力を出し合い連携・協力する区政の推進

区民参画の環境を整え、多様な地域社会の担い手と共に、地域全体の力で区民生活の質の向上に努める



●未来を見据えた持続可能な行財政運営

安定的に運営できる財政基盤を確立するとともに、起こり得る変化やリスクに対応した施策を展開する



今の基本計画で目黒がこう変わりました

基本計画は、子育て、教育、健康、まちづくり、環境、災害対策など多岐に渡り、皆様の生活に直結することの方向性や取組を示したものです。

現行の基本計画を策定して10年。「ともにつくる みどり豊かな 人間のまち」を目指して取り組んだ一例をご紹介します。

災害に強く犯罪のない、 安全な地域づくりを進めます

★例えば…

耐震診断・改修等の助成をする

住宅の耐震化率

75.5% → 83.7%



健康で生き生きとした、 地域での安心な暮らしを確保します

★例えば…

認知症を正しく理解する人を増やす

認知症サポーター数

829人→11,344人



子育て・子育てを、地域みんなで 応援するまちをつくりま

★例えば…

保育所を作り、待機児童数を減らす

保育所待機児

144人→0人



だれにもやさしい、快適な住環境を つくりま

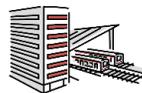
★例えば…

公共交通機関などバリアフリー化を進める

駅舎エレベーター設置件数

8駅15か所

→9駅19か所



地球温暖化の防止を地域から 推進しま

★例えば…

太陽光発電システム等を設置に助成をする



二酸化炭素排出量

1,159t→1,048t

人のふれあいとまちのにぎわいを 増進しま

★例えば…

様々な言語での情報提供を進める

多言語化による情報提供

8種類→17種類



皆さんの声をお待ちしています



もっと「心地よいまち」を実現するため、新たに基本計画・実施計画を令和4年3月に策定します。今回はその素案をまとめました。

皆様のご意見を反映させ、よりよい計画にするために、パブリックコメントを行っています。是非、皆さんの声をお聞かせください。



基本計画・実施計画の素案（全文）のQRはこちら→

